

第1回小矢部市小中学校統廃合審議会要旨録

1. 開催日時	平成30年6月4日（月） 13:30～14:45	
2. 場 所	小矢部市総合保健福祉センター大会議室	
3. 出席委員	教育長職務代理者 教育委員 教育委員 教育委員 小矢部市自治会連合会会長 小矢部市自治会連合会代表 小矢部市PTA連絡協議会会長 小矢部市PTA連絡協議会副会長 小矢部市女性団体連絡協議会会長 小矢部市連合婦人会会長 小矢部市商工会会長 （公社）小矢部市青年会議所理事長 小矢部市民生委員児童委員協議会代表 （公財）小矢部市体育協会副会長 社会福祉法人小矢部福祉会理事長 富山国際大学子ども育成学部教授 小矢部市小・中学校長会会長 小矢部市中学校長会会長 小矢部市社会教育委員会議議長 公募委員	古村 正明 西永 勉 佐々木稲男 津山 玄亮 川原 久俊 福江 清徳 中田 稔 高嶋 成幸 嶋田 幸恵 飛田 久子 新明 政夫 六谷 成伸 松本 陽子 杉澤 弘司 西川 康夫 仲井 文之 笹島 康代 川岸 直紀 高橋 久雄 山崎 勇
4. 欠席委員	社会福祉法人小矢部市社会福祉協議会会長	日光 久悦
5. 事務局	教育長 事務局長 教育総務課 次長兼課長 課長補佐 主査	野澤 敏夫 砂田 克宏 間ヶ数昌浩 瀧田将一郎 早助 昭
6. 会議次第	（1）開会 （2）市長あいさつ （3）委嘱書の交付 （4）委員の紹介 （5）会長、副会長の選出	

	<p>(6) 諮問 (7) 協議</p> <p>①児童・生徒数等の現状と推計について ②学校区の状況について ③学校統廃合の歴史について ④専門部会の設置について ⑤審議会の今後の進め方について</p>
<p>7. 開 会</p> <p>事務局</p> <p>市 長</p> <p>事務局</p>	<p>只今より、第1回小矢部市小中学校統廃合審議会を開催させていただきます。</p> <p>最初に桜井小矢部市長がご挨拶申し上げます。</p> <p>【市長あいさつ】</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>次に、本日の小矢部市小中学校統廃合審議会の根拠となります設置条例について説明させていただきます。</p> <p>お手元の「小矢部市小中学校統廃合審議会設置条例」の資料をご覧ください。</p> <p>【設置条例について説明】</p> <p>次に市長からみなさまに委嘱書の交付を行いたいと思いますが、時間の都合により、先にお座席に委嘱書を配付させていただいておりますので、これをもって交付にかえさせていただきますのでご了承願います。</p> <p>それでは、次に、委員の紹介をさせていただきます。</p> <p>お名前を申し上げますので、一言ずつご挨拶をお願いいたします。お手元の委員名簿をあわせてご覧ください。</p> <p>【順次、委員を紹介】</p> <p>なお、本日、日光委員が都合により欠席されておられます。続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>【事務局紹介】</p> <p>続きまして、本審議会の会長、副会長の選出をお願いいたします。</p>

事務局	<p>と存じます。</p> <p>小矢部市統廃合審議会条例第5条には、「審議会に、会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。」と規定されておりますが、いかがいたしましょうか。</p> <p><事務局一任との声></p> <p>只今、事務局一任との声がありましたが、事務局から案を提示させていただく形でよろしいでしょうか。</p> <p><異議なしの声></p> <p>それでは、会長を、仲井文之委員に、副会長を高橋久雄委員にそれぞれお願いいたしてはどうかと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>異議がなければ、みなさまの拍手をもって承認をお願いいたします。</p> <p>—拍手多数—</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、会長は、仲井文之委員、副会長は、高橋久雄委員に決定いたしました。</p> <p>ここで仲井会長さんから一言ご挨拶をお願いいたします。</p>
会長	<p>【仲井会長挨拶】</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、続きまして、市長から審議会に対し、諮問を行います。まず諮問事項及び諮問理由について説明させていただきます。</p>
事務局	<p>【諮問事項及び諮問理由の説明】</p>
事務局	<p>それでは、市長より審議会に対し、諮問書の交付をお願いいたします。</p>
市長	<p>【市長より会長に諮問書を手交】</p>
事務局	<p>ここで、委員のみなさまへ諮問書の写しを配布させていただきます。</p> <p>【諮問書写し配布】</p>

事務局	<p>続きますして、協議事項に入りますが、これからの進行につきましては、仲井会長よろしくお願ひいたします。</p>
会長	<p>それでは、私のほうで議事を進めさせていただきますので、円滑な進行ができますよう委員のみなさまのご協力をよろしくお願ひいたします。</p> <p>最初に、協議事項の1、「児童・生徒数等の現状と推計について」事務局より説明願ひます。</p>
事務局	<p>【協議事項1を説明】</p>
会長	<p>只今の説明について、ご意見、ご質問等はございませんか。</p>
会長	<p>15年間後には一旦児童生徒数が落ちたものが、増加に転じるとお話がありましたが、その後はこのような傾向が続くのでしょうか。</p>
事務局	<p>小矢部市人口ビジョンでは2060年までの推計がでておまして、その後は出生率についてどのように変化していくかというところを見ながらになりますが、おおむね1年間に小矢部市内で生まれる子どもの数が200名くらいを維持していくという推計がでておます。</p>
会長	<p>ほかにごございませんか。無いようですので次に移ります。</p> <p>協議事項2「学校区の状況について」事務局より説明願ひます。</p>
事務局	<p>【協議事項2を説明】</p>
会長	<p>只今の説明について、ご意見、ご質問等はございませんか。</p> <p>無いようですので次に移ります。</p> <p>協議事項3「学校統廃合の歴史について」事務局より説明願ひます。</p>
事務局	<p>【協議事項3を説明】</p>

<p>会長</p>	<p>只今の説明について、ご意見、ご質問等はございませんか。</p> <p>昭和 38 年時点では多数の小学校がございまして、驚きました。現在小学校は 5 校、中学校は 4 校ということでございます。</p> <p>ほかにご覧いませんか。無いようですので次に移ります。</p> <p>協議事項 4「専門部会の設置について」事務局より説明願います。</p>
<p>事務局</p>	<p>小矢部市小中学校統廃合審議会条例第 7 条には、審議会に諮問事項を調査審議するため専門部会を置くことができるとなっており、部会の委員は、会長が指名するとされています。</p> <p>事務局としては、会長以外の委員を小学校部会と中学校部会に分けそれぞれ調査審議をお願いしたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>事務局から説明がありましたが、まず専門部会として、小学校部会と中学校部会を設けることについて、ご意見等はございますか。</p>
<p>委員</p>	<p>部会に分けるということですね。</p>
<p>事務局</p>	<p>委員の人数が 21 名ということで、全体を見ますとそれだけの数になるわけですがけれども、半分ずつに分けて、それぞれ小学校、中学校という形で審議を進めていただいたほうがよいのではないかと考えて、今回このような形でご提案させていただいております。</p>
<p>会長</p>	<p>ご意見がないようですので、お諮りいたします。</p> <p>本審議会に専門部会として、「小学校部会」及び「中学校部会」を設置することにご異議ありませんか。</p> <p><異議なしの声></p> <p>それでは、専門部会として、「小学校部会」及び「中学校部会」を設置することについて、委員のみなさまの拍手をもって承認いただきたいと思っております。</p> <p>－拍手多数－</p>

	<p>専門部会として、「小学校部会」及び「中学校部会」の設置が承認されました。</p> <p>なお、各専門部会の委員につきましては、先ほどの事務局の説明に基づき、私のほうで指名させていただいてよろしいでしょうか。</p> <p><異議なしの声></p> <p>それでは、事務局より部会名簿を配布させていただきます。</p>
事務局	<p>【部会名簿案を配付】</p>
会長	<p>それでは、事務局より部会の委員の紹介をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、紹介いたします。</p> <p>小学校部会には、高橋副会長、福江委員、高嶋委員、古村委員、西永委員、嶋田委員、新明委員、松本委員、日光委員、笹島委員、中学校部会には、川原委員、中田委員、佐々木委員、津山委員、飛田委員、六谷委員、杉澤委員、西川委員、川岸委員、山崎委員以上、お願いいたします。</p>
委員	<p>ご承知かどうか分かりませんが、私は東部小学校の校下に住まいをしております、ただ一人の公募委員なのですが、どちらかと言えば東部小学校のほうで話題にあがる可能性が高いと思いますので、可能なのであれば、どなたか小学校委員の方と代わっていただければありがたいです。ご検討いただけないでしょうか。</p>
事務局	<p>ただいま委員から小学校部会のほうへというご意見をちょうだいいたしました。小学校部会の方に山崎委員が加わるという形で進めさせていただくということではいかがでしょうか。</p>
委員	<p>よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、山崎委員につきましては小学校部会を希望ということでよろしくお願いいたします。</p> <p>ここで、それぞれの部会に分かれ、部会長ならびに副部会長の役員選出をお願いいたします。選出された役員名を事務局に報告願います。</p>

会長	<p>なお、審議会は、一旦休憩とさせていただき、14時20分に再開させていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>【各部会の開催－部会長・副部会長の選出】</p>
会長	<p>それでは、休憩前に引き続き会議を再開いたします。</p> <p>各部会から役員について報告がありましたので事務局より発表願います。</p>
事務局	<p>それでは、発表いたします。</p> <p>まず、小学校部会ですが、部会長には、福江委員、副部会長には、高嶋委員が選出されました。</p> <p>中学校部会については、部会長には、川原委員、副部会長には、中田委員が選出されました。</p>
会長	<p>ここで、部会長に選出されました川原委員、福江委員から順次ご挨拶をお願いいたします。まず、川原委員をお願いいたします。</p>
川原部会長	<p>【川原部会長挨拶】</p>
会長	<p>ありがとうございました。次に、福江委員をお願いいたします。</p>
福江部会長	<p>【福江部会長あいさつ】</p>
会長	<p>ありがとうございました。部会の役員に選出されました委員の方々には、今後、部会の運営をよろしくお願いいたします。</p> <p>協議事項5に移る前に高橋副会長に挨拶をいただいておりますので、ここでご挨拶をいただきたいと思います。</p>
高橋副会長	<p>【高橋副会長挨拶】</p>
会長	<p>続きまして、協議事項5「審議会の今後の進め方」につきまして、事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>今後の進め方について説明する前に、先ほど専門部会の委員が決</p>

	<p>まったわけですが、なお、仲井会長におかれましては、オブザーバーという立場で小学校、中学校いずれの部会も出席いただくという形になるということをお知らせいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>【協議事項5 説明】</p> <p>只今の説明について、ご意見、ご質問等はございませんか。</p> <p>保護者の意見交換会がそれぞれの部会で予定されておりますが、委員の参加の必要等何か考えていらっしゃいますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>意見交換会につきましては、事前に全体会において開催方法等についてご協議いただきたいと思いますと思っております。実際には各委員の皆様にはそれぞれご都合もあると思っておりますので、保護者意見交換会の参加についても参加いただける意見交換会をそれぞれ決めていただいたうえで、参加いただく方法もあるかと思っております。いずれにしてもその前の全体会で参加方法等も含めてご協議いただければと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。今後そのようなことについても、話を進めながらということになりますね。</p> <p>ほかにございませんか。</p>
<p>委員</p>	<p>テーマ内容といっても、すべてこれをつぶしていくのでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>ただいま委員から、多数ある項目を一つずつすべて検討するということになる膨大な時間と労力が必要なんじゃないか、とう趣旨の意見がありましたが、事務局はどのようにお考えでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>いまほどの件ですけれども、今回の小中学校の適正規模を考えていく上では、いろいろな面についてきちんと把握した上で、最も適切な結論に至っていくという、その過程が大事であると思っております。ある面を見て、ある面を見ないで判断していくということではなくて、今現在学校が置かれている状況についてしっかりと見たうえで協議していただきたいと思いますと考えております。たくさん項目が</p>

	<p>ありますので、量が多すぎるという認識を抱かれたのではないかと思いますけれども、ここに書いてありますことは、今学校が抱えている現状の中ですべて大事であると考えております。時間もかかりますので、申し訳ないと思っておりますが、これらについてみなさんに現状を把握していただくための資料を提示させていただいて、ご意見をいただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>今の教育長のお話より、考えられる限りにおいてすべて考慮すべき対象としてあげてあるということでございます。その中でおそらく皆さんの中で判断の軽重が違ってくるところでよろしいですか。</p>
<p>委員</p>	<p>分かりました。</p>
<p>会長</p>	<p>ほかにございませんか。</p>
<p>委員</p>	<p>統廃合審議会ということで、本音で話をさせていただきますと、統廃合ありきで話を進めていくのか、それとも現状のままでいくのかというところで、来年のあたまには意見交換会が予定されており、私たちの意見が分かれている状態では意見交換会をしたところで、話が全くまとまらないということになりかねないと思います。統廃合をおしすすめていくことを前提でお話していくのか、先ほどの児童数の推計をふまえ、15年後の未来を見据えたとき、現状でいけばちょうどよい学校の数なのかどうか、そういったことまで考えて話を進めていかなければいけないのか、この資料だけでは読めません。例えば、新しい学校作るには、何十年後がいいとか、壊すには何年後がいいとか、そういったところまで見えてきません。個人的には出産を迎えている方たちとか、学校教育に熱心な方が、小矢部の教育って他のところと比べて良いよねってなれば、人口も増えてくると思います。長くなりましたが、私としては、統廃合ありきでお話をすればよいのかどうかということをお聞きしたいです。</p>
<p>教育長</p>	<p>学校の統廃合は市民の関心が高い課題だと思っております。そういう中で検討を始めるにあたり、統廃合ありきなのかどうか、この審議会はどの姿勢で臨むのか、この点を確認したいと思われる</p>

	<p>のは、当然の疑問だと思います。私はこのような課題を話し合っていくときには、入り口はフラットな姿勢で臨むのが最も適切だと考えています。はじめから予断を持って臨むと、そちらの方向へばかり考えがいきます。自分の関心のある項目について目がいて、そのことをどうしても強く思ってしまう。そうでない項目は逆の方向へ考えてしまいます。入り口ではやはりフラットに考えていただいて、話し合う中で、「あんな見方もある」「こんな見方もある」、そういういろいろな考え方、見方を幅広く受け止めていただく、そこからどこが大事なポイントなのだろうか考えていただいたほうが、この話し合いが活発になり、深まっていくのではないかと考えております。そしてどこかの段階で委員の皆さんご自身の中に自分なりの価値観やある程度の意見が固まってくる、そういう過程を経たうえで具体的に望ましい配置等について、みなさんで話し合っただくという次のステップに入っていくのだろうと思っております。</p>
<p>会長</p>	<p>何かご意見ある方いらっしゃいますか。</p> <p>できるだけ最初に方向を決めるのではなく、多くの視点から眺めて皆様方の意見を取りまとめていきたい、予め一つの方角を定めて、そこへもっていくということではない、ということですが、委員いかがですか。</p>
<p>委員</p>	<p>分かりました。</p>
<p>会長</p>	<p>ほかにございませんか。</p> <p>先ほどの部会の中で時間帯等については話し合いがありましたか。</p>
<p>事務局</p>	<p>小学校部会では、仕事の関係上、都合のよい時間帯が違う委員もいらっしゃいましたので、部会長等と相談をさせていただいたうえで、委員の皆様方に通知をさせていただきたいと思っております。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは他にないようですので、以上で本日予定しておりました協議事項を終了いたしました。</p> <p>なお、具体的な審議は、今後、それぞれの部会で行っていただくこととなりますが、委員のみなさまから特別に何かご意見等はあり</p>

委員	<p>ませんか。</p> <p>私も仕事をしながらの参加になります。できたら当日に資料をいただくのではなくて、事前に把握できるものを用意していただいたほうが、十分な姿勢で臨めると思うので、よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>事前に配布できるよう進めたいと思います。</p>
会長	<p>それでは他に無いようですので以上をもって事務局にお返しいたします。</p>
事務局	<p>仲井会長、どうもありがとうございました。</p> <p>ここで、事務局から連絡事項をいたします。</p> <p>【事務連絡】</p> <p>以上を持ちまして、第1回小矢部市小中学校統廃合審議会を終了させていただきます。</p> <p>本日は、まことにありがとうございました。</p> <p>【閉会】</p>